

編集後記

入学されるお子さん、進学されるお子さんの初々しく輝く笑顔に、小児科医としても喜びを感じる季節です。この時期はまた、楽しく安全な学校生活のために、進学先、進級先にアレルギー情報が正しく伝達されるよう、我々小児科医にとっても気を引き締めるべき季節でもあります。

本誌では昨年から何度かアレルギー疾患を特集して参りました。今回は特に“見えにくい”アレルギーとも言える食物依存性運動誘発アナフィラキシーをテーマに選びました。食物依存性運動誘発アナフィラキシーは、ある特定の食品の摂取と運動の組み合わせによって誘発されるアナフィラキシーで、学童期以降にアナフィラキシーを起こして初めて発見されることが多い疾患です。学校の体育時などに初めて症状が現れ、突然起こった原因不明のアナフィラキシーとして救急搬送されるお子さんもいます。また、食事摂取のみでは症状が誘発されないため食物アレルギーの既往がないことが多く、“見えにくい”アレルギーと言われております。

食物アレルギーの増加に伴い、特殊型である本疾患の認知度も上がり、病歴から比較的速やかに鑑別

疾患の1つとして挙がるようになって参りました。しかし、食物依存性運動誘発アナフィラキシーの誘発試験は特殊な方法をとるため、通常の経口食物負荷試験以上の時間、設備、人員を確保する必要があります。また、陽性率も高くはありません。そのため、原因食品の特定に至らないことも多くあるようです。実際の臨床現場では、疑われる食品を摂取した場合に運動を制限し、アナフィラキシーへの準備をするのみになっていることもあるのではないかと思います。この点でも、“見えにくく”“捕まえにくい”アレルギー疾患と言えます。

今回はこの食物依存性運動誘発アナフィラキシーの発生機序から診断法、学校生活における管理について、専門家の先生方にご執筆いただきました。食物依存性運動誘発アナフィラキシーは決して頻度の高い疾患ではありませんが、生命に関わる重大な疾患です。本特集が疾患理解の一助となることを期待しております。

(高橋 孝雄)

編集：伊藤保彦・河野陽一・中西敏雄・岡部信彦・高橋孝雄（ABC 順）

小児科

第 58 巻第 3 号 3 月号
2017 年 3 月 1 日発行（毎月 1 回 1 日発行）
定価（本体 2,600 円＋税）
年間購読料金
定価（本体 41,000 円＋税）
〔年間 13 冊（増刊号、増大号を含む）の誌代〕
〔年間予約購読者に限り送料無料〕
※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社
発行者 福村直樹
〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14
Tel 03(3811)7165〔雑誌部直通〕
Tel 03(3811)7184〔営業部直通〕
FAX 03(3813)0288
<http://www.kanehara-shuppan.co.jp>
振替口座 00130-1-191269
印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03(3637)0005
広告申込先 福田商店 Tel 06(6941)5600

・本誌に記載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY** <（社）出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail:info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。